

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	利用者の希望を取り入れ、献立は柔軟に対応している。外食や利用者の馴染みの店の惣菜等も取り入れている。休憩の職員が弁当を食べ他の職員は、食事の介助や見守りをおこなっている。職員と利用者が共に食事を楽しむという事は、できていない。検食者が共に食事を行う事が出来るかを考えていきたい	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の休憩時間の確保ができる ・利用者と共に食事を楽しむ環境を整える事ができる 	検食の職員が利用者と一緒に食事を行い。利用者と一緒に食事づくりを行った事や季節の食べ物についての話題を行い楽しみのある食事を行う	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。